

うわばきあらいがたのしくなるぞ
すみだくりつみどりしやうがっこう

一ねんわたなべりのん

わたしは、なつやすみにすみだかんきやうふ
れあいかんにいって、あまみずでうわばきを
あらうワークショップにさんかしました。その
とき、せっけんメーカーのひとから、あまみ
ずは、すいどうすいよりもなんすいなので、
せっけんのあわがよくたつことをおしえても
らいしました。なつやすみがはじまるまえにも

うてかえったうわばきをあらうことにチャレ
ンジです。まずは、せっけんをあまみずかは
いっただらいいにかしてつけおきあらいです。
しばらく、そのままおいでおいで、よごれが
とれやすくなっただらブラシにせっけんをつけ
てゴシゴシあらいます。いつもはおかあ
さんにあっけてもらっていたので、じぶんで
あらうのははじめてです。だから、すいどう
すいよりもあわがたくさんでているかわかり
ませんでした。ただけど、おがあさんが、す

2

ごくよくあわだつねえいといっただ、あま
 みずのかちなんだとおもいます。よ、これど
 んとんおちて、すすぎのあまみずをいれたた
 らいがらうわばきをだしてみると、しろくぜ
 カピカひかっていました。とてもうれしかっ
 たです。じぶんであらえたこともよ
 かすです。おかあさんは、ひとりでこんな
 にきれいにできてえらかったわねえいといほめ
 てくれました。

それがうれしくて、おかあさんとそうた

2

んして、こんどからはじぶんでうわばきをあ
 らうことにしました。そのために、すいどう
 すいよりもあわかたきさんでるあまみずをた
 めます。いえにあったバケツをひかけのガラ
 ンダのはじっこにおいて、ひやくえんシヨツ
 プでかっってきたあみめのちいさなざるをふた
 のかわりにして、むしやごみがはいらないよ
 うにしました。

が、こうかはじまっとうわばきをもってか
 えるきんようびがきました。いそいでペラン

ろ

タにいき、たま、たみずのはんぶんにつけお
きをして、ゴシゴシあらいをして、のこりの
はんぶんのあまみずですすぎをする、また
かんきようふれあいかんでや、たようにピカ
ピカになりました。じぶんであら、たのでき
もちもいいます。

これから、あまみずでうわばきをあらう
ことはわたしのしごとにしようとおもいま
す。まいし、う、うわばきをあらうぶんくら
いのあめがふ、てくれるとうれしいとおも

ます。

ろ